

KSKS

ばなの木

Vol.77



春らんまん



二〇〇〇年十二月十二日

第三種郵便物承認

毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

編集人: 社会福祉法人「ばなな」

TEL072-270-8777 FAX072-277-6703

法人ホームページ

モンキーばなな (生活介護・就労継続B型)

サニー・サイト (生活介護・就労継続B型)

サニー・ばなな (生活介護)

らふたあ (居宅介護・重度訪問介護・移動支援・介護保険)

サポートセンターはなのこみち (グループホーム・相談支援)

堺市中区深井清水町 1736-2

e-mail:tomonoie@almond.ocn.ne.jp

<http://care-net.biz/27//banana/>

e-mail:banana_net@hotmail.co.jp

e-mail:sp9m7y39@wish.ocn.ne.jp

e-mail:sunny-banana@vesta.ocn.ne.jp

e-mail:laughter_net@yahoo.co.jp

e-mail:bnnhana@aiores.ocn.ne.jp

ワールドベースボールクラシックで日本が世界一に輝き、国内が歓喜に沸いてから早いもので1ヶ月が経過し、最近では一段と気温が上がって来ている事で、汗ばむ季節となってまいりました。読者の皆様はいかがお過ごしでしょうか？

さて、新年度が始まり、何かと慌ただしい日々を過ごしてまいりましたが、気づけばゴールデンウィークが目前となりました。ここ3年は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、大型連休であっても様々な面で自粛を余儀なくされてきました。このゴールデンウィーク明けの5月8日からは、日本国内でも感染法上で新型コロナの位置づけが2類からインフルエンザと同じ5類に移行される事もあり、「今年こそは！！」と思われる方も少なくないと思われます。もちろん、私もその中の一人です。この3年間は、当法人の各事業所でも、行事や外出などを自粛してまいりましたので、利用者の皆さんも外出訓練や日帰り旅行などの外出行事を心待ちにしていることと思います。もちろん、5類になったからと言って、コロナが無くなった訳ではないので、外出する際の感染対策に十分配慮する必要がありますので、昔のように「ノーマスクで！！」とはいかないかもしれませんが、少しでも感染拡大前の生活に近づいて行けばと思っています。



ここで少し私の話をさせていただきます。

私は、法人にヘルパー事業所の「らふたあ」が新設された際に、入職しました。その後、色々な事業を経て現在の共同生活援助事業所の「はなのこみち」で勤務する事となりました。これまでの間、支援者として数えきれない方々と「テーマパーク」から「親族の結婚式」まで、たくさんの外出を共にさせていただきました。その中で、この仕事を始めた当初から今変わらず、利用者の外出中に見せる楽しそうな笑顔や、「楽しかった」「また行こな」という言葉に私自身が活力をもらってきました。また、外出が利用者自身の活力につながっている事も感じてきました。

感染症の拡大を経験し、一時的に止まってしまった外出を再開するには、かなりの準備が必要な上、「以前と同じ」が難しい事も考えられます。再開後、様々な面で「以前と違う」になる事もあるかと思いますが、新しい形の外出を考えながら、「以前より楽しい外出」に挑戦し、笑顔で「楽しかった」と言っていただけのような支援を目指していきたいと思っています。

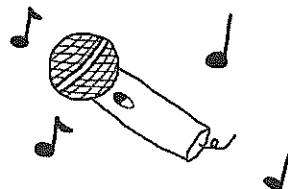
サポートセンターはなのこみち 植林 保寿

【ばなな発】

活動報告

- 【1月】
- 4日 新年会
 - 9日 祝日開所「うさぎの飾り作り」
 - 18日 トールペイント講習会
 - 24日 関西医療大学実習生5名受け入れ※26日まで
 - 27日 堺支援学校実習生1名受け入れ
 - 31日 出前パーティ

- 【2月】
- 3日 節分行事
 - 7日 トールペイント講習会
 - 21日 大仙聴覚支援学校より見学者1名受け入れ
 - 23日 祝日開所「ひな祭りの工作」
体験利用者1名受け入れ
 - 28日 出前パーティ



- 【3月】
- 3日 ひな祭り行事
 - 7日 外出行事「イチゴ狩り」
 - 9日 24時間テレビ福祉車両贈呈式
 - 21日 祝日開所「調理訓練」
 - 24日 お花見
 - 27日 泉北支援高等学校説明会
 - 28、29日 トールペイント講習会

研修報告

- 【2月】
- 8日 「インボイス制度について」
 - 17日 「強度行動障害を知ろう」研修
 - 22～23日 行動援護従業者養成研修
- 【3月】
- 2日 法人新人研修
 - 8日 サビ管更新研修 府社会福祉会館
 - 29～30日 行動援護従業者養成研修
 - 7、17日 法人全体研修

研修報告

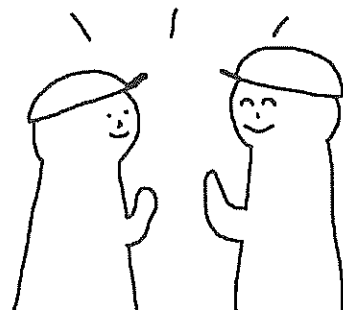
●強度行動障害を知ろう

強度行動障害の考え方では、障害とは「障害」ではなく、「状態」である。つまり障害者は障害を持った困った人でなく、困った状態に陥っている人である。よって、環境設定や取り組み方などを支援者側で考え、提案していくことで、障害が障害でなくなるのではないかと。「障害者は放っておく」「障害者の障害特性に基づいた行動（暴れる、大きな声を出す等）をしている時は収まるまで放っておくしかない」と諦めている人が多いのではないかと。しかし、現在の強度行動障害の考え方からすると支援者側の工夫次第で障害者自身、障害者と接する様々な人々同士、コミュニケーションを取ることは可能である。その人なりの障害特性を踏まえながらも、その人に合った普通の暮らしを送ることは可能である。

行動障害が最も強く出るのは中学、高校時代だと学んだ。この時期では、誤学習に繋がってしまうことが多々ある様子で、「暴れたら抱きしめてくれた」という体験をすると、暴れる＝抱きしめられると認識し、それ以降その体験を繰り返してしまうことがある。相手に障害があるからといって、どんなときでもその人の行動を大目に見るのではなく、誤った言動された時にはしっかり伝えることも重要である。

コミュニケーションの手段がなく、誰にも自分が感じている事を理解されないと思うほどに、二次障害など、別の問題が引き起こされる事もあるのではないかと。その人がどうして激しい行動が現れるのかについて考え、ひとつずつ紐といて行く事が必要である。一見、障害を持っていても健常者に見えたり、その場その場で、卒なく過ごしている様に見えても、実際は大変なストレスを抱えながら過ごしている人も存在する。環境を調整することで、不適応や二次障害を防げる可能性がある。

福祉に携わる仕事に就くにあたり、理解できない、分からないものには支援者側も不安に感じると思われる。できるだけ早く今回のような講座を受講し、知識を、同時に現場での支援を、この両方を経験することで、確固たる利用者理解と支援方法が身に着くと感じた。



●インボイス制度について

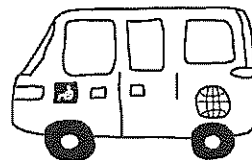
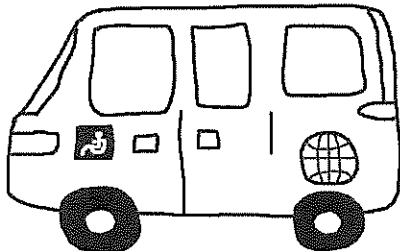
「インボイス」は通称ですが、正式な名称は「適格請求書等保存方式」です。消費税に関連する制度です。「適格請求書」というのは、消費税の税率や税額を正しく区分して記載した請求書のことです。海外では、請求書のことを「Invoice」とよく表現しますが、これを日本語読みして「インボイス」と呼んでいます。

とても簡単にいうと、「販売者は消費税が正しく記載された請求書を発行して、それを保存しましょう」という制度です。今回の研修で制度を学び、授産製品を扱っている事業所当では以下の懸念材料があることを理解できました。

- ・インボイスを登録していない事業所に発注をすると、発注元の相手会社が税金の控除を受けられない問題がある。
- ・相手側から発生する課税分を引いた金額での取引を提案（収入減）、最悪取引先の変更を検討される可能性がある。

これらを踏まえた上で、制度開始に向けて対応策を検討していこうと思います。

新人職員紹介



モンキーばなな

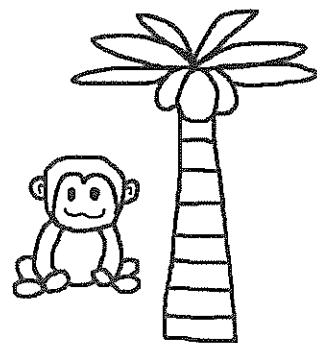
名前：中村 美香（なかむら みか）

趣味：旅行が好きで、まだ行ったことがない東北地方に行ってみたいです

特技：いつでもどこでも眠れること

休日の過ごし方：植木の手入れをしています
家の中をジャングルにしたいと思っています

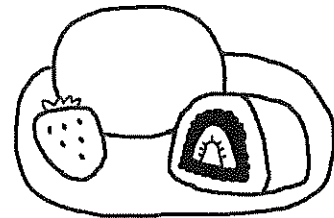
あいさつ：末永くよろしくお願ひします



モンキーばなな

いちご狩り

岸和田市にある「いちご畑はる」さんへ、いちご狩りの食べ放題に行きました。軽く昼食を取った後デザートとして、赤くてツヤツヤのよく熟れたいちごをその場で好きなだけ取りに行き、そのまま食べたりいちご大福にしたり、ケーキにのせてみたりと色々な食べ方をしました。お土産も買いみんな満足された様子でした♪



オリエンテーション

新年度が始まりました。会長・副会長など色々な担当をみんなで話し合い決めました。希望者が多かった時には「くじびき」で決め新たな年度を始める準備ができました。

節分

今年もモンキーばななに鬼がやってきました。新聞紙を丸めた大きな豆で鬼を追い払い、みんなで福を呼び込みました！！



サニー・サイト

配達&販売



2月に大阪府の新型コロナ警戒信号が「緑色」に移行し、警戒解除となったことを受けて、長い間、自粛していた、「クッキーの配達、下請けの納品、アルミ缶の換金」等の屋外活動の利用者の同行を再開しております。

「地域の皆さんとともに」のページでもご紹介しますが、南海電鉄「七道駅」での外部販売も新しく開始しております。

コロナ禍になってから利用を開始され、配達や販売訓練にほとんど参加された事がない方も複数名おられ、参加する事をずっと心待ちにしていた方もおられます。

お客様に対する挨拶や笑顔での接客を、緊張しながらも頑張っており取り組んでいる姿を見ると、貴重な経験と時間を過ごさせて頂いている事に感謝ばかりです。

このような活動で得られるやりがいを売り上げの向上につなげていけるよう、一同で頑張っていきます！



新しい取り組み

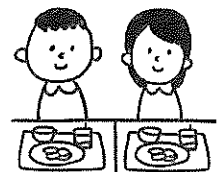
令和5年度の新しい取り組みとして、月1回の「おしゃべり会」を開催しています。お菓子や飲み物を用意して、職員も交えながら楽しくおしゃべりやゲームをする時間にできればと思い企画しました。

これまで工賃後は、リクエストを聞きながら職員が決めた出前を取っていましたが、今回からおしゃべり会で4グループに分かれて、それぞれが外食の希望を伝え合い、話し合いで行先や日時を決めて頂きました。

第一回目は「ガスト、スシロー、ららぽーと堺、モスバーガー」とそれぞれのグループで決められ、翌週より早速、久しぶりの外食に出かけています♪

コロナ禍以降、出来づらかったことを、やっと実施することが出来、皆さんの楽しそうな様子を見ていると、決して当たり前ではない日常の大切さを実感します。

今年度は自粛していた外に出る機会や、楽しいことを沢山できるよう取り組んで行きたいと思っております！



サニー・ばなな

スライムを作りました

子どものころ、スライムで遊んだことはありませんか？そのスライムを手作りできるそうです。材料や手順を調べ、順番に材料を混ぜていくと、だんだんと液体がねばねばしはじめて、スライムが完成しました。

手のひらに乗せると指の間からトローンと流れ落ちる感触は、心地よいのか、気持ち悪いのか、何とも言い難いものがありました。材料の水分の量を調整すれば好みの粘度に、好きな絵の具を使えば、好きな色のスライムを作ることができます。

ひとしきり触って遊んだ後、このスライムをどうしたものか……。

アップサイクル

下請け作業の材料の梱包に、緩衝材が使われています。「プチプチ」といえばピンとくる方もおられるでしょう。正式名称は「気泡緩衝材」というのだそうです。ストレス解消に、プチプチをつぶすのも良いですが、アップサイクルして活用することができるそうです。

2枚のプチプチを、平らな面を外側にして合わせ、クッキングシートをかぶせた上から中温のアイロンを当てると、シート状になります。貼り合わせる時に、色付きのビニール袋の可愛い柄を切り取ってはさむと、柄付きのシートになります。それを使って、植木鉢のカバーを作りました。興味のある方は、インターネットで調べると詳しい作り方や、他の活用方法を見ることができます。

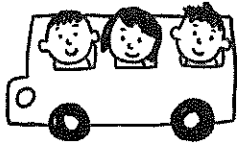
アップサイクルとは、本来は捨てられる廃棄物に、新たな付加価値を持たせて、別の製品にアップグレードすることです。



サポートセンターはなのこみち

日曜日の過ごし方

普段のホームでの食事は配食の給食を頂いていますが、日曜日の昼食は支援員と入居者の方々が一緒に調理を行っています。何を作るのかはお楽しみです。もちろん入居者の方々のリクエストをお伺いし、作ることもあります。クリスマスの時にチキンやカボチャスープ、ケーキを用意したりなど、季節のイベント料理を作ることもあります。日曜日のご飯が楽しみだと仰って下さる方が多くいらっしゃいます。また、日曜日は唯一、二つのグループホームに入居されている方々が集まる日です。普段はあまり会えない分、みなさんでおしゃべりを楽しむことが出来る日にもなっています。



外出計画



コロナウイルスの影響で、長い間できなかった外出を今年度は取り組もうと計画しています。今までは道の駅、花の文化園などに行きましたが、今回は少し遠出しようとお話合っています。みなさん、何といても「食べる！！」ことが大好きだと思いますので、ご飯が美味しいところに行く予定です。また、旅先では自由行動にしようと考えていますので、のびのびと過ごして頂ければと思います。ぜひ、楽しみにしててください！



大画面のTV購入

はなのこみち 3 階に大画面の TV を購入致しました。早速、入居者の方々が水族館、動物園の生き物たちの動画を視聴したり、人気アニメの映画を見たりしています。画面が大きいので、迫力があっておもしろく、一人ではなく入居者の仲間と一緒に見ることができて嬉しいと言って頂いています。また、法人内の研修の動画を視聴したりする時にも使用しています。今まではスマートフォンやパソコンの画面などを複数人でシェアして、視聴していましたが、今回の TV を購入したことで負担が少なく、研修を受けることができるようになりました。



地域のみなさんとともに

バレンタインクッキーセットの結果



500円セット	417
売上げ金額合計	(208,500円)

目標数(400セット)を越える沢山のご注文をいただき、クリスマスと同様に無事に達成することが出来ました。いつも誠にありがとうございます♪



南海電鉄「七道駅」での販売

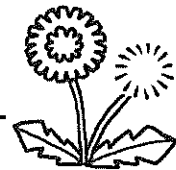
概要：地域活性化を目指し、就労支援施設利用者による駅係員終日不在駅等での授産製品販売と駅支援業務を開始します。

本取組みは、就労支援施設利用者に、駅を利用するお客様への挨拶やお声掛け、駅付近の案内、簡易清掃等の駅支援業務を行っていただくとともに、就労支援事業所に無償でスペースを貸し出し、授産製品を販売するものです。

目的として駅支援業務を行うことによる「駅の賑わい創出」と就労支援施設利用者が販売を行うことによる「地域住民との触れ合いによる社会参画と就労能力の向上」という理念が合致し、実施する運びとなりました。

↑以上の概要からじゅさんあっと堺を通じてお話をいただき、候補駅の中でこちらから「七道駅」を選択させていただき、4月より販売を開始しております。

まずは毎月1回、第2木曜日の14:00~15:00で実施しておりますが、より地域に貢献できるよう、販売駅を拡大したり発展的に取り組んでいく予定です！



編集後記

うららかな春の日差しが心地よく、ゴールデンウィークに向けてウキウキするこの頃ですね！
 感染予防を忘れてとはいきませんが、前向きな気持ちで読者の皆様が大いに楽しめることを願っております。

編集委員一同

発行人 関西障害者定期刊行物協会 〒543-0015 大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F
 二〇〇〇年十二月十二日 第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行 定価100円